

感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

令和元年12月31日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	17,197	1,024	18,221	2,008	1,498	3,506	19,205	2,522	21,727
	異性間の性的接触	3,199	831	4,030	496	883	1,379	3,695	1,714	5,409
	同性間の性的接触 ^{*1}	12,208	4	12,212	919	1	920	13,127	5	13,132
	静注薬物使用	43	2	45	31	3	34	74	5	79
	母子感染	17	10	27	7	9	16	24	19	43
	その他 ^{*2}	377	41	418	80	33	113	457	74	531
	不明	1,353	136	1,489	475	569	1,044	1,828	705	2,533
エイズ患者	合計^{*3}	7,797	422	8,219	991	431	1,422	8,788	853	9,641
	異性間の性的接触	2,353	277	2,630	319	237	556	2,672	514	3,186
	同性間の性的接触 ^{*1}	3,850	3	3,853	208	2	210	4,058	5	4,063
	静注薬物使用	30	4	34	28	3	31	58	7	65
	母子感染	10	3	13	1	6	7	11	9	20
	その他 ^{*2}	235	26	261	34	17	51	269	43	312
	不明	1,319	109	1,428	401	166	567	1,720	275	1,995
HIV感染者+エイズ患者	合計	24,994	1,446	26,440	2,999	1,929	4,928	27,993	3,375	31,368
凝固因子製剤による感染者^{*4}		1,422	18	1,440	—	—	—	1,422	18	1,440

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例、推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

*4 「血液凝固異常症全国調査」による2019年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成30年12月30日)	440名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	720名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2019年5月31日現在の報告数